

令和7年度

横浜市健康福祉局委託事業

医療従事者向け 認知症対応力向上研修

WEB 開催

参加費無料

認知症の人への処遇については、認知症の人の行動・心理症状(BPSD)やコミュニケーションの困難さにより看護・介護負担が増すことなどから、身体症状に必要な治療に支障をきたすことがあると言われており、一般病院に勤務する医師、看護師等の医療従事者が認知症に対する理解や基本的知識、具体的な対応方法を修得することが重要とされています。今回は認知症専門医、専門スタッフから基本的な知識についてお伝えします。是非、この機会を活用しご参加いただければ幸いです。

日時；令和7年12月23日（火）15：00～16：30 予定

・ 内容

【Ⅰ 基本的知識】 【Ⅱ 地域における実践】 【Ⅲ 社会資源等】

「高齢者うつ」

横浜栄共済病院 精神神経科 部長 古田 龍太郎

「認知症のケア」

横浜栄共済病院 認知症看護認定看護師 武藤 三奈

「認知症疾患医療センターの実績」

横浜栄共済病院 ソーシャルワーカー 和知 直幸

・ 場 所；オンライン研修（Webex）

・ 対象者；認知症医療 看護 コメディカル 介護 福祉にかかわる専門職 一般職の方

・ 定 員；先着100名

申込〆切 令和7年12月16日（火）

◆お申込み

事前にメールでの受付が必要です。以下のアドレスに必要事項を入力し送信をお願いします。
参加に必要なミーティングIDなどをメールでお知らせします。

※参加受付Eメールアドレス soudan8912171@yokohamasakae.jp

◆必要事項

①氏名②勤務先③所属区④職種⑤連絡先⑥メールアドレス

◆お問い合わせ先

【主催】国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 TEL；045-895-8387